

花ちゃん、オー君、モンタ博士のわくわくドキドキ冒険記2

国立市立国立第七小学校

平成26年5月26日 NO.18 (118)

オー君 「ねえ花ちゃん。おいらも『初夏（しょか）の花検定（けんてい）』を受（う）けたいんだけど、どうやって覚（おぼ）えればいいのかな。」

花ちゃん 「そうね。右にある写真（しゃしん）を何度（なんど）も見て、声（こえ）に出（で）すことがをいいんですね。モンタ博士！」

モンタ博士 「そうだね。声にだして耳（みみ）から覚（おぼ）えるといいんだ。」

オー君 「ほかになにかいい方法（ほうほう）はあるかな。」

花ちゃん 「一人で覚（おぼ）えるのではなくて、友だちとやったり、おうちの人といっしょにやってみるのもいいかもね。」

モンタ博士 「それから、みんなの昇降口（しょうこうぐち）のかべにも右の写真とおなじものがあるから、朝（あさ）と帰（かえ）るときに、ちらっと見て覚（おぼ）えるのもいいね。ともかく、何度（なんど）も見ていると覚（おぼ）えるものだよ。」

オー君 「右の写真は白黒（しろくろ）で、あんまりよくわからないなあ。」

花ちゃん 「え！オー君。国立第七小学校のホームページを見れば、カラーできれいに見えるの知（し）らないの。」

オー君 「あ！そうか。ホームページも見るよ。」

モンタ博士 「そうするといいね。花の色や形などもカラーがいいね。それから、インターネットで、植物の名前を入れて検索（けんさく）すると、いろいろと出てくるから、それで調（しら）べながらやると、もっと楽しくなるね。」

オー君 「なーるほど。そうですか。いろいろやってみますね。」

モンタ博士 「植物もいいけど、虫をすきな子もいると思って、今回（こんかい）の『初夏の花検定』では、モンタ博士のお気に入りの虫もゲストとして入れておいたからね。」

花ちゃん 「わたし、早く検定を受けたいな。いつからやるのですか。」

モンタ博士 「そうだね。月・水・金のおひるやすみに、モンタ博士ラボラトリーでやろう。」

一人何回（なんかい）受けてもいいんだ。それから、『春の花検定』もやってみたいという人は、もう一度やってあげるよ。さらに、検定の期間（きかん）だけど、初夏の花ということで、6月の中旬（ちゅうじゅん）ころまでということにしよう。」

初夏の花検定



スイカズラ



ヒルガオ



ノビル



キショウブ



ドクダミ



ネムノキ



ヤマボウシ



ノイバラ



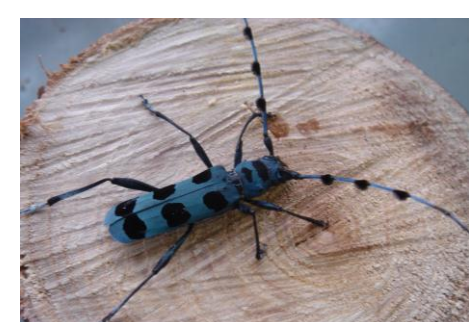
エゴノキ



タマムシ



トカゲ



ルリボシカミキリ